

さわやか広場

～みんなあつまれ～



〒036-0233

青森県平川市日沼樋田85番地 TEL 0172-43-5432 FAX 0172-43-5433

社会福祉法人	直心会	理事長	花田 昭子
特別養護老人ホーム	さわやか園	園長	池内 善次郎
ディサービスセンター	さわやか園		
在宅介護支援センター	さわやか園		



関連記事は三面に

六月十五日に行われた「レクリエーション」の様子です

介護保険制度の見直し

介護保険制度が平成二十二年度にスタートしてから今年で九年目になります。

当初規定した介護保険制度も、内容の改正を行うこととして平成十八年度に大きな見直しが行われました。

この内容は、これまでの介護度に対する細分化、食費や居住費の新たな設定、訪問介護における予防重視のための制限強化の設定など、根底には高齢化の進展で膨張する介護給付費を抑制することが狙いであります。

この見直しにより、介護の現場においては介護報酬の減収が行われ、そのしわ寄せが職員の人件費に跳ね返っているのが現状でしょう。このことは、テレビや、新聞等の報道でもたびたび取り上げられております。

今回、平成二十一年度介護報酬の改定が行われることとなりますが、この改正に際しては、介護現場の実情をよく認識のうえ議論を展開し、介護を受ける方が不利にならないよう、また介護の質が落ちないように、適切な見直しを行っていただきたいものであります。

園長 池内 善次郎

七夕会

7月6日、さわやか園地域交流スペースにて1日早い「七夕会」が行われました。

まず司会の挨拶があり、皆で「たなばた」の歌を歌い、賑やかに始まりました。今年はプロジェクターを使用し、星空を再現し、織姫と彦星の星座の話や天の川が見える方向位置などわかり易い説明がありました。

利用者の方々はスクリーンに映し出される星たちを見て、しきりに感心しておりました。「今年は天の川見えるべが？」などの話も聞かれました。

七夕に関する説明が終わってからは、いよいよさわやか園の織姫と彦星の登場です。「たなばた」の曲に合わせて織姫と彦星に扮装した利用者と職員に皆から大きな歓声が上がっておりました。

織姫と彦星の登場で雰囲気も盛り上がり、その後は利用者や職員一人一人の願い事を話してもらいました。



皆の願い事には「健康が一番」や「皆と元気に過ごしたい」などがありました。そんな皆の願い事が叶うように、楽器を使用し「たなばた」や「きらきら星」などを合唱し、和やかなムードのなか「七夕会」が終了となりました。

皆さんの願い事が叶いますように。

この日の夜「本物」の天の川は、天候のせいで見られませんでした。来年は綺麗な天の川が見られるといいですね。

(特養介護職員 館山 由希恵)



食に思う



「衣・食・住」は生命を維持するためにかす事の出来ないものです。その中の一つ「食」についてどう感じておりますか。

「空腹を満たすために食べる」という事のみから、もう一歩踏み込んで「食を楽しむ・美味しく食べる」事も考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

私達の住んでいる地域には沢山の特産品があります。青森県における食料自給率は約118%と、全国平均を大きく上回っています。同時に、安心安全な「美味しい食材の宝庫」でもあります。幸せですよ。

レストラン・コンビニ等で提供・販売されている「食」は数多く手軽です。でも、食卓の中に「手作り」があるという事は、「母や祖母の味」がどこかに漂い、存在するものです。

美味しさを「味覚」だけでなく「視覚・嗅覚・触覚・聴覚」そして「誰と」を加えて、一層美味しく感じられるよう「食」したいものがあります。

朝食は 笑顔で過ごす

昼食は みんなで集い 始まりに

夕食は 今日に感謝し あすにまた

《き》

(特養調理員 稲葉 絹子)

口腔ケアの大切さ

口腔ケアには、口内清掃の他に、口腔機能の維持を目的とする口腔リハビリも含まれています。

口内清掃とは、歯磨き・含嗽・義歯洗浄等のことです。この口内清掃は、口の中の食べかすや細菌が食道ではなく気管に流れ込んで起こる誤嚥性肺炎の予防策となります。又、口腔内を清潔に保つことにより爽快感を与え食べ物をおいしく味わうことができます。

さて、口腔内がきれいになり、おいしく味わえるようになったら、次に大切なケアは元気に動く口にする事です。それが、口腔リハビリです。軽く首や口、舌、頬を動かしたり、発声をすることによって、食べ物をスムーズに飲み込めるようにするための準備運動ともいえます。口腔リハビリには様々な方法がありますが、さわやか園では、食事前に入所者の皆さんと、嚥下体操を行っています。口腔内の感覚機能を整えて動く口を作り、おいしく安全な食事環境をこれからも提供していきたいと思っています。

(特養統括・看護主任 須藤 昌子)



レクリエーション

六月十五日、今年も恒例であるさわやか園大運動会が当園駐車場にて開催される予定でありましたが、あいにくの天候により、残念ながら中止と相成りました。

その為、いつものデイサービス利用者の方、家族の方々の参加は無く、園内の地域交流スペースにて規模を縮小し、「レクリエーション」として行う事となりました。

今年は色合わせゲームや、答えとなる動物の鳴き声を利用者にしてもらう競技など、新しい種目が多数あり、大変盛り上がりました。運動会を楽しみにしていた利用者の方々には満足していただけたのではないかと考えております。

大空の下で開催することが出来ず、非常に残念でありましたが、来年こそは天候に恵まれ通常通りの大運動会になればと思っております。次回は今年の分も含め、更に盛り上がるよう職員一同頑張ります。

(特養介護職員 赤沼 大吉)



6月にはりんご公園 へ行ってきました



猿賀公園 お花見の様子です

満開の桜がとても綺麗でした



デイサービス園外活動

新任職員紹介



- ① 清掃作業員
- ② 山中 美子
- ③ 野菜作り・デザート作り
- ④ 目
- ⑤ いつも笑顔で絶やさない
- ⑥ 何事にも一生懸命取り組みたいです

- ① 職種
- ② 氏名
- ③ 趣味・特技
- ④ チャームポイント
- ⑤ 自己PR
- ⑥ 最後に一言

- ① 清掃作業員
- ② 菅井 秋子
- ③ 買い物・料理
- ④ 足(カモシカ?)
- ⑤ 明るく元気で誰とでも親しくなれる
- ⑥ 健康管理に気を付ける!

さわやかクイズの答えがわかった方は、第1問から第3問までの解答と、住所・氏名・電話番号を明記の上、ハガキ又はFAXにて表紙連絡先までお送り下さい。正解者の中から抽選で10名様に、さわやかなプレゼントを用意いたします。

なお、締切りは8月31日(日)必着とさせていただきます。また、当選者の氏名は広報誌さわやか広場に発表になることを予めご了承下さい。

第1問 口内清掃は誤嚥性肺炎の予防策である。

- ① ○ ② ×

第2問 今年新しく加わった運動会の種目は数合わせゲームである。

- ① ○ ② ×

第3問 青森県の食料自給率は約120%である。

- ① ○ ② ×

☆ヒント:答えは広報誌のどこかにあります。



さわやかクイズ

前回クイズの解答

- 第1問: ×
- 第2問: ○
- 第3問: ○

前回クイズの正解者

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 樋口りき様 | 花田悠太様 | 福士きみ様 | 古川イヨ様 |
| 葛西照子様 | 工藤洋子様 | 斉藤光子様 | 菊地テツエ様 |

以上の方に粗品をお届けしました。ご応募ありがとうございました。